



## BPSDとは

認知症の種々の「行動・心理症状」をいい、

### Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia

の頭文字をとって略したものです

認知症の症状には

### 中核症状と

BPSD(行動・心理症状)があります

## 中核症状は、

認知症により、神経細胞の動きが低下することによって  
直接起こる、認知機能障害のことです

### ～中核症状の具体的症状～

#### ■記憶障害

(ごはんを食べたかどうかわからない、など)

#### ■見当識障害

(日にちや時間、場所がわからない、など)

などの認知機能の障害をいいます

## BPSD(行動・心理症状)は

認知症患者にしばしば見られる  
気分や行動上の変化、そして精神症状のことです  
本人の身体的要因、環境的要因、心理的要因など  
複雑に絡み合っって症状が出現すると言われています

### ～BPSDの具体的症状～

#### ■興奮

大声を出したり、物をなげる、など

#### ■易怒性

怒りっぽく、かっとなりやすい、など

#### ■行動障害

徘徊したり、ごみを集める、など

#### ■妄想

何かが盗まれたに違いないと思込む、など

#### ■幻覚

幻視(人の姿が見える)や

幻聴(音や人の声が聞こえる)、など

#### ■無為、抑うつ

意欲がなくなったり、気分が落ち込む、など

#### ■人物誤認

夫や妻など身近な人に対して、「別人だ」と言う、  
などがあります

もし、夜間・休日に  
BPSDがあらわれたら～

あわてず、穏やかな気持ちで  
接することが大切です

#### ■室内環境を整えましょう

- ・幻覚・錯覚は暗い場所で起こりやすいので、  
電気をつけるなどして明るくしましょう
- ・なじみの物や家族の写真などを置いて、安  
心できる環境を作りましょう

#### ■本人の話しを否定せず、よく聞きましょう

- ・「帰りたい」といった帰宅願望などは、頭ごな  
しに否定せず、本人の気持ちに共感してみま  
しょう

#### ■ときには一緒に動いてみることも必要です

- ・「そこに誰がいる」「今から〇〇に行く」など  
は、否定せず一緒に確認したり、ぐるっと外  
を回るなど本人と一緒に動いてみましょう

### ～暴力や暴言について～

#### ■危険物を遠ざけ、少し離れて見守りましょう

- ・イライラから人や物にあたったり、危険を感  
じるときは、距離をとって見守りましょう
- ・家族など身近な方に、症状が出やすい傾向に  
あるため、少しそばから離れて、家族も余裕  
がもてるようにしましょう
- ・好きな音楽や歌があれば、そっとかけてみる  
ことで、こころが穏やかになるかもしれません